

錦城高校新聞

題字 井口 文章
再刊 第387号
印刷・発行
錦城高等学校新聞委員会
編集室 2022

みんなで作る
錦城高校新聞

一面：59回生が3年ぶりの校外学習へ
東京の名所を観光
二面：今年新たに錦城に赴任された先生方を特集！
今号は第2弾をお届け

コロナ禍乗り越えて名所へ

2年生、思い出作りの東京探訪

5月6日(金)、59回生の校外学習がコロナ禍による中止を経て3年ぶりに開催された。班ごとに上野や浅草、お台場などを中心とした東京の名所を巡った。江戸下町の文化や最新のテクノロジーに触れながら、新しいクラスの仲間と親睦を深めることができた。

浅草寺

晴天のもと、学年の大半にあたる75班が浅草寺に向かった。多くの錦城生が浅草寺へ足を運んだにも関わらず、浅草寺は一般の方や他校の高校生、外国人などが大半を占めていた。雷門の前では、家族連れから友人同士までたくさんの人々が思い出に残る1枚を笑顔で撮っていた。雷門をくぐる、仲見世通りがあり、お店が左右一列に並び、そこでは揚げまんじゅうや人形焼、いちご飴など若者から高齢者までの世代も楽しめるような食べ物で溢れていた。雷門の前では、家族



雷門前は錦城生以外にも多くの人で賑わった

連れから友人同士までたくさんの人々が思い出に残る1枚を笑顔で撮っていた。またお土産屋も充実しており、自宅でも浅草気分を味わうことが可能。ほかにも、かんざしや漢字Tシャツ、ストラップなど外国人にも人気のお土産などがたくさん売られていた。仲見世通りの先には宝蔵門があり門の左右には2体の金剛力士像が置かれている。また、門の背面には、大きなわらじが一足ずつ吊り下げられており、このわらじには魔よけの意味が込められている。重さは約5キログラムで、年に1度交換されているそうだ。さらに真つす進むと左手には五重塔が見られる。高さは48mだそう。正面には、たくさんの人々で一段と賑わう観音堂が見られた。実際に仲見世通りを散策したAさんは「コロナ禍で久しく来ていませんでしたが、多くの観光客で賑わっていて、とても驚きました。また、たくさんのお土産があった、見ていてとても楽しかったです」と話した。



新たな生活様式のもとで行われた

迫力の演技を体感

5月6日(金)に、有明四季劇場にて『ライオンキング』が上演され、3年生が鑑賞に行きたという。また、今回の会場であった。観劇行事の担当として企画を進めた松下真由美先生は「新型コロナウイルスの感染者数がピークよりも少なくなってきたので、決行しました」と話す。劇場内は感染対策をしていくため、劇場内での感染リスクよりも開場前の待ち時間の密のほうが懸念され

たという。また、今回の会場である有明四季劇場は去年完成した施設で、行くのは今年が初めてだったため、全員が有明から会場まで来ることができると話した。3年生は「3年生は受験生ではあるけれど、勉強だけでは辛いと思います。『ライオンキング』からエネ

ルギーをもらって、自分のやりたいことや目標に向かってエネルギーを頑張っています」と話した。また、この観劇の感想を初めて観劇しましたが、迫力があって面白かったです」と話した。前川琴美さん(3J)は「皆川大和さん(3C)は『背景などのセットや登場人物たちの演技、歌声が想像を遙かに超える迫力でとても感動しました。また観に行きたいと思いました』と話した。(短)

生息しているマゼランペンギンのびのびと生活している。親子連れなどの一般客にもこの水槽は人気で、ペンギンの泳ぐ姿や仲間と毛づくろいをする様子を見て、錦城生からは「可愛い」「あの中に混ざりたい」などの感想が上がった。その他にも、サメやエイなどの大型の生き物が泳ぐ大型の水槽や、チンアナゴの水槽など多くのユニークな生き物が特集されていた。ペンギンコーナーの他にも注目を集めていたのはオットセイの水槽。オットセイへのエサやりが終わった後に「オットセイタイム」と呼ばれる時間となった。オットセイタイムとは、オットセイが水槽を出て飼育員と共に階段を降り、歩き回りパフォーマンスを行ったりする時間だ。実際に館内を動き回るオットセイを観望は興味津々だった。実際に「オットセイタイム」を見たというBさんは「急に地上に上がってきたので驚きました。見ていてとても迫力があり、可愛かったです」と話した。

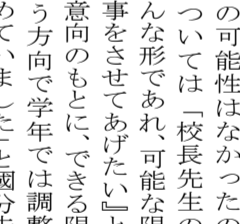


ミズクラゲの幻想的な水槽

るのはクラゲのコーナー。赤や黄色、青、紫に発光するものや、体長50センチを優に超えるものまで様々な種類がそれぞれ分けて展示されている。その奥に見えるのは、順路に沿って伸びる直径7メートルの水槽「ビッグシャレー」。500匹のミズクラゲが優雅に泳ぎまわっており、その水槽が鮮やかにライトアップされることで、幻想的な風景を堪能できる。日常生活では体験することができないような光景に、生徒たちは感嘆の声を漏らしていた。このコーナーの最後にはクラゲの赤ちゃんを見ることもできる。その愛くるしい姿に生徒の一部は歓喜の声をあげていた。館内で多くの注目を集めていたのはペンギンコーナー。水350トンが入っている国内最大級の屋内開放型の水槽だ。この大型水槽の中に南米のフクロクワダ諸島に

東京スカイツリーは、634mの高さを誇る、世界で一番高い電波塔だ。春夏秋冬を表現した4種類のエレベーターに乗り、展望デッキへと向かう。曇り空であったが、東京タワーや浅草寺などの東京都心の街並みが見渡せた。中には、実際に都心上空を飛行していた飛行船を発見した生徒もいたようだ。また、展望デッキではロボットに願いを書いて吊り下げる企画も行われており、参加している錦城生も見られた。他にもガラス床やアンテナシヨ

鯉のぼりとスカイツリー



後日、校外学習担当の國分先生に話を聞いた。今回の校外学習は3年ぶりの開催、新型コロナウイルスの完全には収束していない中での決行であったが、中止などの可能性はなかったのかについては「校長先生の『どんな形であれ、可能な限り行事をさせてあげたい』という意向のもと、できる限り行う方向で学年では調整を進めていました」と國分先生は再検討中だという。

國分先生は最後に2年生に向けて「校外学習が終わってからも、昨年から話していた『挨拶をしつかりする』『時間を守る』『しっかりとコミュニケーションをとる』という点を実践できるように意識しながら学校生活を過ごして欲しいです」と話した。

心も体も震わすビート



圧巻のライブで新入生を魅了

4月30日(土)多目的ホールにて軽音楽部新歓ライブが行われた。開演5分前から1年生の列ができ、主に軽音楽部入部希望者が期待に満ちた目で公演が始まるのを待ち構えていた。公演が始まった瞬間、あまりの迫力に1年生は圧倒され、しばらく呆然と舞台を見上げていたが、次第に手拍子の音が大きくなった。その後、ボーカルが観客に両手の人差し指を突き出してサビのところでも上下に振るよう呼びかける。そしてサビに入ると、会場全体がポーズをとり、盛り上がりを見せた。また、バンド「繚乱繚」の『Killing me』ではボーカルの人が観客に「2列目まで下がってください」と呼びかけると、ギター2人が舞台の下まで降りた。曲が始まるとギター2人が回転しながらギターを演奏し、会場はみな釘付けになった。ライブ終了後、新入生ライブに足を運んだ1年生に話を聞いた。立河秀成さん(1C)は「軽音楽部志望で今回は軽音部のライブを見に来ましたが、迫力があってかっこよかったです」と嬉しそうに話してくれた。また、西由乃さん(1J)はボーカルの先輩がかっこよかったです」と目を輝かせながら話してくれた。(歩)

未だに収束の兆しを見せないロシアのウクライナ侵襲。日本に暮らしていると想像もできない惨状をニュースで見ると、一刻も早い平和を願わざるを得ない。今この瞬間も死と隣り合わせの人がいるという状況を想像すると、思わず「自分は何もせずこのまま過ごしていいの」とすら思ってしまう。このようなニュースを見るたびに曲がある。元ビートルズのメンバーであるジョン・レノンが1971年に発表した楽曲「Imagine(想像してごらん)」で始まるのが印象的な、平和を訴える歌詞の曲である。昨年行われた東京オリンピックの開会式でも歌われるなど、発表から半世紀を超えてもお世界中で愛されている曲だ。その歌詞の一節に「想像してごらん/国なんか無いと/難しいことじゃない/殺したり、殺されたりすることなく/宗教も無い」とある。自分は、この歌詞こそ平和を実現する上で大事なことを表していると思う。しかし、この歌詞の「宗教も無い」の部分に、宗教を重んじる一部の人々が過剰に反応してしまった。確かに文章を表面的に見れば、そのような人にとっては気持ちの良いものではないだろう。しかし、この歌詞の本意は「それに固執して、争いを招いては意味が無い」ということだと思いたい。本来人々を幸福に導くための宗教が、人々を傷つけているなら本末転倒だということだろう。ジョン・レノンがここで本心に伝えたかったことは「国も宗教も人々の幸福が一番の目的である」ということを忘れてはならない」ということなのだと思ふ。そしてこの教訓が、ウクライナ侵襲という問題を抱える今の世界にもびつたり当てはまる。いずれは「Imagine」で描かれているようなユートピアが「想像」ではなく「創造」されることを願うばかりだ。(香)

5月6日(金)に第1体育館が推奨された。1年生を対象とした情報集。その後、情報科の芦澤貴央中講義が実施され、インター先生からSNSとの関わり方ネットについてインターネットについての講義があった。近カラバンのビデオを視聴し、年SNSの使用によって、その後の情報科の芦澤貴央先生ミニセッションにおけるトの講義を受けた。ビデオでは、ネットの危険誤情報が掲載されたりする場性について詳しく解説され合があるという。芦澤先生は「SNSでの会話は、誰とどんなコミュニケーションを取るかを考えると、掲載されている情報を鵜呑みにせず、冷静に受け止めてほしいです」と語る。また、生徒に対して、SNSと上手に向き合う「メディアリテラシー」を身につけてインターネットの使用時間や課金量を推奨した。そして「メの上限についてのルールを定ルルやチャットでの会話が定期的に話し合うことや、フイエていますが、同世代の人達ルタリングの設定が示されと共に生活する機会が高校がた。最後に、インターネットは最後であるため、対話を大切便利であり危険なものでもあにしてほしいです」と呼びかけるため、慎重に使用することにした。(月・鋼)

1年生情報集中講義
今一度情報への理解を

新任 共に錦城の未来を描く先生方

新たに錦城に赴任してきた新任の先生を紹介②

大好評の先生紹介第2弾。前号に引き続き、今号では社会科、書道科、養護、事務の先生方を紹介する。今年度も新たな先生方が加わり、さらなる進化を遂げていく「チーム錦城」。自分の授業担当の何如に関わらず、積極的に話をしに行ってみよう！
(編集部共同取材)

社会科

佐藤 郷一先生
地理総合(1年)



「視野を広くもちましょう」

錦城に赴任する前に多くの学校で教師をしてきた佐藤先生。「今回縁があって錦城に来ました。近所の学校なので嬉しいです」と笑顔を見せる。また、佐藤先生は教師になる以前に、住宅メーカーの営業をやっていたそう。「お客さん一人ひとりの夢よりも、生徒の可能性を信じたい」という思いから、教師に転職したという。佐藤先生の趣味はたき火。忙しいときや心を無にしたいときにキャンプに行ったり、たき火をするという。学生時代にボーイスカウトをやっていたため、キャンプ歴は40年近くになるそう。「学校生活を楽しくしつつも、学校内だけでなく学校外にも自分の居場所を見つけて、視野を広げてほしいです」とメッセージを送った。

茂木 慧先生
世界史B(2年)
世界史演習(3年)



「一緒に世界史を学ぼう」

「mtg」という愛称をつけて授業をしているという茂木先生。親身になって相談に乗ってくれた中学、高校時代の先生のようになりたいと思いい、教員を志しました」と話す。世界史を学ぶ上で大切なことは「今学んでいる地域の地図上の位置を分かっていること」だということ。また「人類が生み出した普遍的な概念の大事さを学べることが世界史の好きなの理由です」と語る。座右の銘は「Tomorrow is another day」。生きていくと良いことは必ずあるが、明日はまた違う日があるのだから気持ちを切り替えていこう」という意味だそう。最後に「僕と一緒に世界史を学ぼう！」と呼びかけた。

田部井 涼生先生
日本史B(2年)



「友人を大切にしてください」

高校時代の先生に進路でお世話になったことをきっかけに「生徒の進路を決める手伝いをしたい」と思い、教師になったという田部井先生。日本史を選んだ理由は、もともと歴史を研究しようと思っていたため、その専門性を活かせるように感じたからだそう。日本史の魅力は「意外と身近であること」「人間味が直に見えるので面白い」と答えた田部井先生。高校時代は室内

望月歩佳先生は書道が好きだったので、思いは9割が勉強だとう。最後に錦城生に向けて「高校までの友情はこれから良い影響を与えると思うので、今の友人関係を維持して楽しく過ごしてほしいです」と話した。

望月先生は書道が好きだったので、思いは9割が勉強だとう。最後に錦城生に向けて「高校までの友情はこれから良い影響を与えると思うので、今の友人関係を維持して楽しく過ごしてほしいです」と話した。

望月先生は書道が好きだったので、思いは9割が勉強だとう。最後に錦城生に向けて「高校までの友情はこれから良い影響を与えると思うので、今の友人関係を維持して楽しく過ごしてほしいです」と話した。

望月先生は書道が好きだったので、思いは9割が勉強だとう。最後に錦城生に向けて「高校までの友情はこれから良い影響を与えると思うので、今の友人関係を維持して楽しく過ごしてほしいです」と話した。

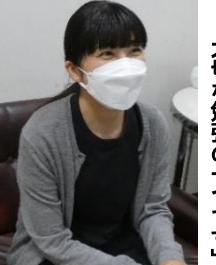
望月先生は書道が好きだったので、思いは9割が勉強だとう。最後に錦城生に向けて「高校までの友情はこれから良い影響を与えると思うので、今の友人関係を維持して楽しく過ごしてほしいです」と話した。

望月先生は書道が好きだったので、思いは9割が勉強だとう。最後に錦城生に向けて「高校までの友情はこれから良い影響を与えると思うので、今の友人関係を維持して楽しく過ごしてほしいです」と話した。

望月先生は書道が好きだったので、思いは9割が勉強だとう。最後に錦城生に向けて「高校までの友情はこれから良い影響を与えると思うので、今の友人関係を維持して楽しく過ごしてほしいです」と話した。

養護

峯村 清香先生
休むことも大切な勉強の一つです



「休むことも大切な勉強の一つです」

旅行が好きだという峯村先生。高校生の時に海外に行くためにバイトをして、1カ月程オーストラリアに行つたという。そこから新型コロナウイルスが蔓延する前まで、北海道などの国内旅行に加えて、トルコやメキシコなどの海外旅行にも行ったと話す。峯村先生は、錦城に来る前は看護師として働いていたそう。「祖父と暮らしていたり、ボランティアに参加したりしているうちに、もっと医療の現場に関わりたい」と思い、看護師を目指したと話す。その後救急外来で、心身ともに傷ついた中学生を見て養護の先生になろうと思ったという。最後は「頑張るだけでなく、時にはしっかり休んでほしいです」と錦城生にメッセージを送った。

書道科

望月 歩佳先生
選択芸術 書道(1年)



「互いに学べる。これが書道です」

望月先生は書道が好きだったので、思いは9割が勉強だとう。最後に錦城生に向けて「高校までの友情はこれから良い影響を与えると思うので、今の友人関係を維持して楽しく過ごしてほしいです」と話した。

未来の自分を探る

3学年大学説明会開催

5月11日(水)に、3年生を対象に大学説明会が行われた。多くの大学の担当者が錦城に本校、特色や入試方式の説明をした。生徒は、各教室、体育館に分かれて自分の選択した大学2校の話を聞いた。中には、実際の授業を体験できた。Zoomを通して話を聞いたりする大学もあった。今回はその中から2校を紹介する。



真剣に話を聞く錦城生

東京薬科大学には6年制の薬学部のみが設置されている。6年制の薬学部でない、薬剤師になることができない。そのために「本学の薬学部は薬剤師になるための学部です」と話す宇治原さん。薬学部のカリキュラムは、8割が国によって決められている内容だ。宇治原さんは「各大学によって、残りの2割が異なります」と話した。また、東京薬科大学の薬学部の定員は420名と、日本の薬学部の中で最も定員数が多い。さらに4年次には、実習において散剤をはじめとした調剤や服薬指導を学ぶことができる。調剤台は1人1台用意され、本物の薬を使用して実習が行われているのも魅力の1つだ。最後に東京薬科大学の入試概要について説明がなされ、50分間にわたる説明会は終了した。(桜紅)

事務

丸山 莉奈さん
毎日毎日を全力で



「毎日毎日を全力で」

錦城に勤務する以前は一般企業で営業の仕事をしていて丸山さん。錦城生の印象について「図書室で勉強している錦城生をよく見かけるのですが、とても真面目という印象です」と語る。その一方、生徒が授業の間に話しながら移動している様子を見ると、とても楽しそうな印象も受けるという。「今は右も左も分からないですが、今までの経験を活かして、責任を持って仕事をできるようにしたいです」と意気込む丸山さん。そして「高校生のときにしかできないことがたくさんあるので、後悔がないように全力で過ごしてください」と錦城生へエールを送った。

君の入部届をもらいたい

柔道部は現在3年生12人、2年生3人、1年生3人で活動しており、男女ともに入部可能だ。活動は月、金曜日に柔道場、水曜日にトレーニング室での週3日。筋トレや技の練習といった基礎練習から乱取りといった実践練習まで、取りといた実践練習まで、な部活だ。

女子バレーボール部
現在は3年生5人、2年生5人、1年生3人で活動している女子バレーボール部。月、水、木、土曜日に体育館で活動している。部長の横田胡桃さん(3日)は、女子バレーボール部の魅力について「練習メニューを自分たちで作ることができるので、自分を追い込むことができます」と話す。また、1年生に向けて「女子バレーボール部は、自分を精神的に成長させることができる場所です。初心者も、経験者も、やってみてほしいです」とメッセージをくれた。(月・紫・白)

茶道同好会
毎週木・金曜日に6階の和室で活動している茶道同好会。外部の講師をお招きし、1度には2人の部員のお点前を見てもらう形が基礎から丁寧に教わっているそう。茶道は堅いイメージがあるが、実際は和気あいあいとした雰囲気です。部長の伊東花純さん(3日)は、日常生活に通じることを学べるのが魅力だと語る。兼部も可能で、「活動日が少なく勉強に打ち込む」

量に打ち込む
それぞれが自分に合った練習メニューを組むことができる。魅力としては心、技、体をバランスよく育むことや礼儀作法を学ぶことができるという。部長の福崎祥青さん(2日)は「練習は主に1時間半、2時間、3時間と長く、自分たちで作ることができるので、自分を追い込むことができます」と話す。また、1年生に向けて「女子バレーボール部は、自分を精神的に成長させることができる場所です。初心者も、経験者も、やってみてほしいです」とメッセージをくれた。(月・紫・白)

梅雨の季節になりました！
アメニモマケズ カゼニモマケズ —宮沢賢治

心身共に疲れやすい時期。自分を気遣ってあげてね☆

大会報告
随時募集中です。報告は、7階生徒会室またはお近くの編集委員までお寄せください！

生徒会動静
4.29~5.21
5月2, 7, 9, 16, 21日
中央委員会